

国防は最大の
福祉である
初代会長 高橋季義



國の支え

中井信夫元大阪府議会議長

関西防衛を支える会
(略称・関防会)

〒532-0011
大阪市淀川区西中島4-3-4
チサン第6新大阪310
TEL 06-4256-4868 FAX 06-4256-4869
発行人 高橋忠義
編集人 小野元裕
印刷所 (株)新聞印刷

第83号

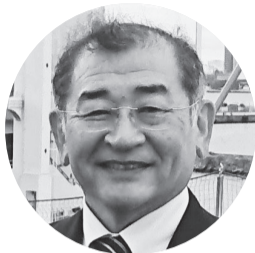
(新年号)
令和3年1月1日(金)
(皇紀2681年)
(大正紀元110年)
(昭和紀元96年)
(平成紀元33年)

新年のご挨拶

関西防衛を支える会

会長 高橋 忠義

新年おめでとうございま
す。会員の皆様、協力団体
の皆様方におかれまして
は、令和3年のお正月を健
やかに迎えられていること
とお慶び申し上げます。こ
の平和な日本で静かに正月
を迎えることができるのは、
今の瞬間も黙々と任
務を全うしていただけてい
る自衛隊員の皆様のおかげ
です。年頭に当たって、ま
なかつた昨年1年ではあり
ましたが、喜ばしい出来事
が2件ありました。その1
つは、10月4日に行われた
中部方面創隊60周年記念行
事において、野澤真総監か
ら会長に対し感謝状を賜
りました。これはひとえ
に役員をはじめ会員各位の
日ごろの自衛隊を支える活



我が国防衛の努力は 一時も休めない

運であったと思います。38
人の参加者とともに日本の
ために戦った台湾人約3万
柱の英霊に感謝と哀悼の意
を捧げて参りました。訪問
したすべての場所で大歓迎
を受け、台湾の人びとが日
本のことを尊敬し日本人に
対する熱い友好の気持ちを
持っておられるのを感じ
ました。昭和47年、日中国
交正常化によって、台湾と
日本の国交は途絶えてしま
いましたが、本来、親しく
お互いの肩を組んで助け
合っていかなければならな
い同胞は台湾であることは
間違いないと確信しまし
た。香港の情勢を見ると中
国が一国二制度を事実上破
棄し、自国の制度の中に取
り込んでいくようにしている
ことがよく分かります。台

湾人は、決してそれを許さ
ないと思います。我が国は
台湾と経済面だけではな
く、安全保障面でも関係を
強化していく必要があると
思います。対中国政策の一
つとして、米国のように日
本版台湾関係法を制定し、
台湾との強固な関係を築い
ていくことが重要であると
考えます。

その中国の尖閣諸島に対
する動きが以前に増して活
発化していることは注意し
なければなりません。国内
では首相の突然の辞任や米
国大統領選の混乱があっ
て、この隙を狙ってか傍若
無人の動きはますますエス
カレートしていくように見
えます。昨年10月11日、13
日にかけて、中国公船はこ
れまでの最長となる57時間
39分にわたって我が国領海
に侵入し続けました。明
らかに菅政権の反応を見
定めようとしており、引き
続きこういった活動を繰り
返す、じわじわと自衛隊が
出動する事態となるように
思われます。この問題を国
際問題に発展させようとし
ています。中国は、我が国
の法律によって海上保安庁
や海上自衛隊が平時に中国
公船に対して、放水や威嚇
射撃などの実力行使ができ
ないことを知っているから
平然と領海に侵入してくる
のです。そうさせないため
には、国際法的に認められ
ている平時の自衛権(マイ
ナー自衛権)に基づき、早

期に海上保安庁法の改定や
領域警備法を整備し、法的
に切れ目のない防衛態勢を
確立する必要があります。
もちろん、強行策をとるか
とらないかはそのときの判
断によりますが、法的
にそれを許さないとい
うのでは情勢判断に対
して講じる手段がなく
なるという致命的な結
果をもたらすのです。
平時の体制整備ができ
ていないということを政府
や国会議員はよく理解し、
議論を進めてほしいと思
います。日本の首相が交代し
ようが、米国の大統領が誰
になろうが、コロナが蔓延
していようが、我が国防衛
の努力は一時も休むことは
できないのです。

本年もコロナ禍が続くこ
とになると思いますが、感
染防止に万全を期した上
で、できるだけ活動を続け
ていきたいと思えます。そ
して、早く感染が収束し平
常の活動に戻れることを
祈っております。

最後になりましたが、昨
年同様、関西防衛を支える
会の活動にご理解とご支援
を賜りますようお願い申し
上げ、年頭のご挨拶といた
します。

ご入会のお願い

関西防衛を支える会では会員募集中
です。ご入会ご希望の方は下記口座
にお振り込み下されば、会員となります。

三井住友銀行守口支店
普通口座 1261314
口座名 関西防衛を支える会
郵便振り込み
口座番号 00960-2-137035
口座名 関西防衛を支える会
一般会員 年会費 3,000円
維持会員 〃 10,000円
法人会員 〃 20,000円
学生会員 〃 1,000円
ホームページからの申し込み可
<http://kanboukai.jp/>

*1口以上何口でも申し受けます。
銀行振り込みの場合は当会まで
住所などご連絡下さるようお願いいたします。
(または振込用紙に電話番号を
記入して下さい)

*会計年度は4/1～3/31です

学生会員
大歓迎
(高校生以上
32歳まで)

バスで行く(GOTOトラベルキャンペーン適用) 昭和殉難者法務死追悼・年次法要 (東京裁判死刑判決による処刑死)

大東亜戦争後、戦犯として拘束され、戦勝国によって
行われた東京裁判(極東国際軍事裁判)で死刑の判決を
下され、処刑された方々が高野山奥の院に祀られていま
す。毎年、「近畿偕行会」「昭和殉難者法務死追悼碑を守
る会」により英霊を慰めるために、昭和の日(年次法要
が執り行われています。

日時: 令和3年4月29日(木・祝)
会費: 約9,000円(定員25人)
(献花・灯明料・¥3,000含む)
(同封チラシをご覧ください)

新役員紹介 (入会順)

特別顧問

- ・東 徹氏(参議院議員)
- ・和田政宗氏(参議院議員)
- ・中山泰秀氏(衆議院議員)

沖縄慰霊顕彰の旅(2月)は新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となりました。

事業部

第89回
拡大版

関防会の歴史勉強会 中島サロンのご案内

(詳細は同封チラシをご覧ください)

担当
菊池哲也、高村明美

第90回

日時 令和3年2月13日(土曜日) 午後4時から
講師 河野 克俊氏(前統合幕僚長、元海上自衛官、海将)
演題 「今だから話せる安保政策の裏側」
—自衛官勤務を振り返って—
会費 1,000円、非会員2,000円、学生無料
新型コロナウイルス感染防止のため、懇親会はありません。
会場 ホテルKKR大阪3階「銀河」(電話06-6941-1122)

日時 令和3年4月3日(土曜日) 午後4時から
講師 上野崎 譲二氏(写真家)
演題 「戦後左傾化する日本を守ったのは誰だ」
—西村眞悟氏の父、西村栄一氏の創った学校とは—
会費 会員5,000円、非会員6,000円
学生2,000円(含む飲食代)
講話のみ: 会員1,000円
非会員2,000円 学生無料
会場 錦城閣(電話06-6941-2185)



大阪地方協力本部長から藍綬褒章の伝達を受ける松田清副会長(前列中央)(11月26日)



野澤真中部方面総監(右)から感謝状を受章する高橋忠義会長(10月4日)

歴史勉強会 中島サロン 錦城閣

第87回
10月10日

今朝の産経新聞に出ましたが、警視庁公安部に外事四課が新設されます。1課はロシア担当、2課は中国・北朝鮮担当、3課は国際テロ担当です。新しい4課は、2課が業務多忙となり、2つに分けられました。

2001年に弾道ミサイル防衛について、岡崎(久彦)研究所が中心となって国際会議を開きました。その時私の隣に大柄の白人男性が座りました。名刺交換をすると、「駐日ロシア大使館駐在武官陸軍大佐」とありました。しばらくすると彼から頻りに電話がかかるようになります。毎回公衆電話からかかってくるので、盗聴を気にしていただいましょう。会うという質問してききました。岡崎研究所のホームページを見ることがを薦めました。その頃時事通信社に「世界と日本の安全保障」という記事を連載していました。そこにこのロシア大使館員について書きました。その後彼からの電話は全くなくなり、その代わり、外事一課から詳しく経緯を教えてくださいと連絡がありました。

我が国にはこのような諜報機関がありません。アメリカで言えばCIA、英国で言えばSIS、MI6で

す。前安倍政権では、国際的テロ情報収集に特化したチームは外務省内につくられました。そして、内閣官房とも連携をさせています。少なくとも半歩は前進したと評価します。

しかし、あの程度の予算では、CIAやMI6と連携して何かをするというところまでできません。国家情報局のような機関をつくり、公安部外事課・自衛隊・内閣情報室等の方々に政府の報道情報会議で総理に報告する役割を与え、プロパーの人員を採用し、育成することが菅政権において必要です。国家情報局をつくることに憲法上の問題があるのでしょうか。国民の多くが反対するのでしょうか。

コロナ禍の昨今ですが、自衛隊の活動の中で3蜜を避けるということとは不可能です。行進すらできなくな

ります。また、この2年間大規模な米韓の演習は行われていません。一度も演習をしたことのない軍人の集団となってしまいました。実施が予定されていたところにコロナが発生してしまいました。結局3年間演習が行われていません。このように世界の軍人が影響を受けています。そこで中国は、南シナ海の実効支配を更に強めました。そこで大切になるのが、国防における無人化の推進です。数年前既に中国は、AIに100台以上のドローンを同時に制御させ、1つの目標に向かって360度全周囲から攻撃させた動画を公開しています。ロシアは無人の潜水艦も開発中です。ですから、今の菅政権に無人の防衛網開発を期待したいところですが、大きな阻害要因があります。今話題の学術会議です。「軍事研究はまかりならん」と

るので。そのためでしょうか、イスラエルの配備が前政権によって停止されてしまいました。しかもその代替案がありません。多くの防衛問題の専門家や自民党の有力な政治家達は、「河野大臣の英断」と褒め称えています。多くの人員が必要ないイスラエルよりも、少人数で運用できるイスラエルの方がよほど時代に適していると言えます。経費から見ても、船を動かす予算や労力の不要なイスラエルの方が優れています。発射されたイスラエルのシヨアのブラスターが、演習場の外に落下する可能性があるから配備を停止したと聞いています。市ヶ谷の防衛省にPAC3(迎撃ミサイル)が配備されると報道されています。仮に北朝鮮が東京に向けてミサイルを発射したとします。その時日本海にイージス艦があれば問題ありません。

ん。しかし、何らかの事情で迎撃に失敗した場合、PAC3に頼るしかないのです。これにはブラスターはありません。PAC3が迎撃に成功した場合、東京都民に何らかの被害が及ぶでしょう。にもかかわらず導入され、野党も配備に反対しませんが、日本に向かってくるミサイルには核が搭載されている可能性が高いからです。それなのになぜ、イージスアショアは廃止されたのか。それは、東京に向かうミサイルのために、関係のない山口県民がブラスターの犠牲になるからという理屈です。しかし、どちらも同じ日本国民です。核ミサイルが着弾して、何十万人もの人が犠牲になること、ブラスターが落ちて何人かの方が犠牲になることとどちらを優先しますか。今からでも遅くないので、爾々と配備のプロセスを進めたいと思います。もし弾道ミサイルが日本に向けて発射されたら、政府はMネットを使って全国に配信をしますし、Jアラートが鳴り響きます。リスクのある民家のそばにはシェルターを設置し、そこに逃げ込むようにすれば相当リスクは下がります。北朝鮮の近くに住むソウル市民は定期的に訓練をしています。地下鉄の駅も有事に対応できる設計になっています。2017年米朝戦争勃発の可能性がありました。その時CIAの特殊部隊がソウルで調べたことは、国務省の職員及び家族が何分以内にシェルターに逃げ込めるかということです。我が国も韓国や米国が取っているような措置を取るべきでした。

最後に、集団的自衛権の問題です。現在我が国では存立危機の際にそれを行っていいことになっていません。存立とは、我が国の存立です。そして、日本国民の生命や自由が根底から脅かされる時にのみ行使できます。現政権に望むことは、フルスベックの集団的自衛権にすることで、同盟国アメリカを守るようにすることです。

国家情報局をつくるべき

軍事ジャーナリスト・元航空自衛官 潮 匡人氏



堂々と主張しています。日本の防衛省の委託研究は受け付けないという姿勢です。仮に日本が憲法を改正しており、自衛隊ではなく軍隊になっていけばともかく、現政権も専守防衛を言い張っているのです。なぜそれが問題なのか分りません。ロシアが開発されていますが、この技術はレールガンなどさまざまな形で軍事に活用が可能です。現在多くの日本人の専門家がより給料の高い中国で研究しています。それなら日本は中国以上の資金や研究環境を用意するべきです。そうしなければ日中間の技術の差は開く一方です。軍事安全保障の点からも日本学術会議は民営化すべきだと思います。

来年度の日本の防衛費は約5兆5千億円ですが、既に政府はこれ以上のお金をコロナ対策で遣っています。財政赤字は膨らむ一方ですので、防衛費も削減される傾向にある

歴史勉強会

中島サロン

第88回
12月5日

錦城閣

「光秀がなぜ信長を討つたのか」という動機が今も解明されていません。彼の織田家における貢献度は非常に高く、信長も彼を厚遇していたのです。それなのに、なぜ光秀は信長を討つたのでしょうか。そしてその後の光秀は、なぜこれほどまでに呆気なく倒されてしまったのでしょうか。



光秀は越前の大名であった朝倉義景に仕えて、後に室町幕府15代將軍となった足利義昭が朝倉氏を頼ると、光秀は義昭の側近であった細川藤孝と親しくなりました。義昭は義景に対して自らを下落させるよう希望しましたが、義景がいつまで経っても越前を動かさないため、やがて義昭は織田信長を頼るようになり、信長は美濃を統一した後に上洛し、義昭を將軍に立てることに成功しましたが、この頃までに光秀は信長の家臣になったと考えられています。光秀には、和歌や茶の湯をよくすると

なぜ光秀は信長を討つたのか

高校教師 黒田 裕樹氏

確立するやうに、朝倉氏・浅井氏・本願寺などの連絡網を断つことに成功しました。同年旧暦9月12日に信長に抵抗を続けた比叡山の焼討ちを敢行しました。僧侶のみならず、女人禁制のほすのになぜか存在した女性・子供までもが首をはねられました。そして、この焼討ちにおいても戦功を挙げた光秀に対し、信長は近江の一部を彼に与え、坂本城を築かせて京都や比叡山の抑えとしました。

浅井長政の裏切りにあつてから久間信盛や林秀貞を過去の不行跡を理由に突然追放しており、天正10年(1583年)旧暦4月には、自分が安土城を留守にしている間に無断で外出した侍女たちを残らず殺害しました。信長の猜疑心に満ちた行動に対して、家臣たちは

ず、最期には自害して果しました。光秀には先述の細川藤孝という親友がいました。藤孝の息子である細川忠興は、光秀の娘である珠(たま)、別号(ラシャ)を嫁に迎えており、光秀は藤孝が当然自分の味方をしてくれるものと信じていました。しかし、光秀の期待に反して細川父子は光秀の誘いを断り、藤孝は髪を切つて出家し、忠興は珠を領内に閉じ込めてしまったのです。また、光秀と縁の深かった武將である筒井順慶も、光秀の誘いに対して色よい返答をせず、光秀は京都の洞ヶ峠まで出陣して参戦をうながしましたが、結局順慶は動きませんでした。ちなみに、日和見するという意味の「洞ヶ峠」の故事はこれが由来です。彼らが動かなかったのには大きな理由がありました。それは、本能寺の変が「光秀単独で行われた」からです。

「関西防衛を支える会」の会員の皆様、新年おめでとうございます。航空自衛隊出身、参議院議員の宇都隆史氏です。昨年は公私に渡りご指導・鞭撻を賜り、厚くお礼申し上げます。

新年おめでとございます。更なる新たな経済対策を含め、ご活躍を祈念いたします。

閣下、与党全力で取り組んでいくこととさせていただきます。

また、私も防衛副大臣の職責を全うするべく、日本の安全保障、防衛の視座に立ち緊張感を持って、日々の活動に邁進して参ります。命を守る政治を念頭に日本の平和と安全が永く未来に向けて築かれるよう、全力を尽くす所存でございますので、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

光秀を越前の大名であった朝倉義景に仕えて、後に室町幕府15代將軍となった足利義昭が朝倉氏を頼ると、光秀は義昭の側近であった細川藤孝と親しくなりました。義昭は義景に対して自らを下落させるよう希望しましたが、義景がいつまで経っても越前を動かさないため、やがて義昭は織田信長を頼るようになり、信長は美濃を統一した後に上洛し、義昭を將軍に立てることに成功しましたが、この頃までに光秀は信長の家臣になったと考えられています。光秀には、和歌や茶の湯をよくすると

すれば異常に臭えました。本能寺にいた信長を討つことができたという事は、光秀自身が多数の軍勢を率いていたことに他なりません。1つ目の偶然は「光秀が遠征中」だということでした。遊軍であったことから、当時の光秀は信長の命令で秀吉の毛利家征伐の先導を任せられ、少なくとも一方数千人の軍勢を率いて領国の丹波から出陣していました。丹波から中国地方に向かうとすれば、その途中で京都を通過したとしても決しておかしくありません。偶然にも当日は「新月」でした。偶然にも当日は「新月」でした。闇夜であったことから、夜陰に乗じて光秀が本能寺の近くまで兵を動かすことが可能だったのです。更に信長は本能寺に家臣などを含めてわずかに数十名しか宿泊しておらず、兵の数が圧倒的に少なかつたのです。さすがの信長も多勢に無勢ではどうすることもでき

「関西防衛を支える会」の会員の皆様、新年おめでとうございます。航空自衛隊出身、参議院議員の宇都隆史氏です。昨年は公私に渡りご指導・鞭撻を賜り、厚くお礼申し上げます。

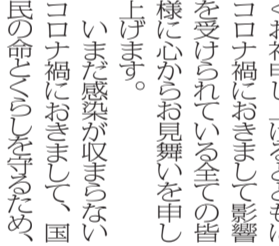
新年おめでとございます。更なる新たな経済対策を含め、ご活躍を祈念いたします。

閣下、与党全力で取り組んでいくこととさせていただきます。

また、私も防衛副大臣の職責を全うするべく、日本の安全保障、防衛の視座に立ち緊張感を持って、日々の活動に邁進して参ります。命を守る政治を念頭に日本の平和と安全が永く未来に向けて築かれるよう、全力を尽くす所存でございますので、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

政府、与党全力で取り組んでいくこととさせていただきます。

また、私も防衛副大臣の職責を全うするべく、日本の安全保障、防衛の視座に立ち緊張感を持って、日々の活動に邁進して参ります。命を守る政治を念頭に日本の平和と安全が永く未来に向けて築かれるよう、全力を尽くす所存でございますので、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



日本の平和と安全に全力を尽くす
防衛副大臣 兼 内閣府副大臣・衆議院議員
中山 泰秀氏

くお礼申し上げますとともにコロナ禍におきまして影響を受けられている全ての皆様に心からお見舞いを申し上げます。

いまだ感染が収まらないコロナ禍におきまして、国とめ、迅速な対応に向けて



総務大臣政務官 谷川とむ衆議院議員



防衛大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官 松川るい参議院議員



防衛大臣政務官 大西宏幸衆議院議員

の結束を確認すると共に、いかなる力による現状変更も許容しないことを表明しました。11月には王毅外相が訪日しましたが、茂木大臣から厳しく非難する一幕もありました。中国とは今後、10年以上の長いスパンで、互いに警戒しながら牽制しあい、時に対話もしながら付き合っていくことなるでしょう。我が国自身の自衛力の強化・拡大は避けて通ることのできない選択だと考えます。

同盟国では昨年の米大統領選挙結果により、本年1月20日には新バイデン政権が誕生することとなります。バイデン政権に移行したからとて、米国の対中戦略が「関与政策」に回帰することはないと見ています。しかし、環境分野やグリーンエネルギー分野の推進を公約に掲げており、地

球規模で達成するには中国の協力が不可欠で、分野ごとに出すことも予想されま

す。

我が国としては「米国から要求されたから」ではなく、大国の責任と日本の置かれた立場を強く認識して、より積極的・自主的に行動することが求められています。引き続き我が国の自衛力の強化に対し、実直かつ粘り強く、取り組んで参ります。

2期目の活動もいよいよ3期目となる挑戦に向けて、議員秘書一丸となって精進しております。何卒、ご協力ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



八尾駐屯地創立66周年行事(10月25日)



中部方面隊創隊60周年記念行事(10月4日)



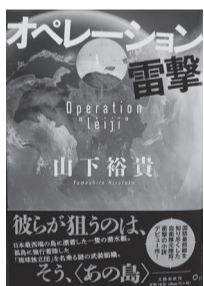
12月5日の中島サロン(歴史勉強会)の参加者から寄付をいただいた募金を児童養護施設「東光学園」に届けました。
(右・高橋忠義会長、中・大久保正彦施設長、左・松田清副会長)



全国ソロモン会関西支部 第3回 戦没者慰霊祭(11月14日)

編集 後記

関防会の理念に大変共感し、昨年1月に入会をしました。長年にわたり舞鶴で艦船の建造並に修理に関わる仕事をして参りました。高橋会長とは海自舞鶴総監部幕僚長時代から親交



山下裕貴著
(文藝春秋)
きた！一冊です。
(元統合幕僚長 折木良二)

新刊紹介

「オペレーション雷撃」映画化望む

後輩の山下裕貴元中部方

面談の素晴らしい力作！一気に読破しました。ストーリーはもちろん、著者の現役時代に培われた豊富な経験に裏付けられた大変な知識が散りばめられており、私にとって驚異そのものです。現役をはじめ関係者に対しても多くの示唆を感じます。今後、多くの国民のために映画化してもらいたいと思います。

を深めておりました。

この度理事を拝命するにあたり舞鶴総監部のあるこの地域でもっと積極的に自衛隊を支援する活動をして

いきたいと思います、より強い思いに駆られております。その

ためには舞鶴地域での会員拡大は必須です。自衛隊の

ためこれからも尽力してまいります。(理事 浅尾守)

「至誠に生きた人」を再版

関西防衛を支える会 第三代会長 高橋忠義 (元海将補)



関西防衛を支える会 (☎06-4256-4868)

関西防衛を支える会(以下関防会)は平成10年11月と信じ、初代会長高橋忠義(株式会社きんでん相談員約840人(国会議員24人を含む)、法人会員13団体)を有する自衛隊支援団体として成長してきた。その間、機関紙の発行、歴史勉強会の開催、自衛隊部隊研修、海外慰霊顕彰研修などの活動を積み重ねてきた。

以後、会長の力強いリーダーシップの下、地道な活動を続け、現在では個人会員約840人(国会議員24人を含む)、法人会員13団体を有する自衛隊支援団体として成長してきた。その間、機関紙の発行、歴史勉強会の開催、自衛隊部隊研修、海外慰霊顕彰研修などの活動を積み重ねてきた。

平成18年8月、私の父である初代会長高橋忠義が鬼籍に入った後、跡を継いで2代会長に就任した瀧野晃吉氏や役員が中心となって、自衛隊、自衛隊OB、自衛隊協力団体、株式会社きんでん、帝国海軍関係者など、多くの方々の協力で追悼文集「至誠に生きた人」を作成し自衛隊関係者やきんでん関係者などに配布した。

それから14年後にこの追悼文集を再版することに決めたのは、現在の会員の多くは、初代会長の人物像やどういったことを知創設したかということを知らないので、なんらかの方法で知ってもらいたいとの思いが役員から出、この追悼文集を読んでいただくことが一番ではないかということになった。これを読んで、自衛隊、自衛隊OB、自衛隊協力団体、株式会社きんでん、帝国海軍関係者や第2代会長をはじめ初代会長を支えた人びとの思い、そして、私が父をどのように見ていたのかなど、お分りいただけたらと思う。「関防会」の最大の特徴は、初代会長のこの国の安寧を想う熱い気持ちが連綿と引き継がれていることである。本会の種々の活動の根幹が、この追悼文集に明確にされており、他の自衛隊協力団体との違いもおのずかご理解いただける。期待する。

会員の声を募ります

事務局へメールでお送り下さい
メールのない方はご郵送でもどうぞ

関西防衛を支える会
メールアドレス登録のお願い

関防会ではメールマガジンを開発致しております。諸行事のご案内等をメールで皆さまにお届けいたします。会員以外の方もご登録いただけます。

関防会ホームページ



関防会 Facebook ページ



鶴真衣のCD

陸上自衛隊中部方面音楽隊3rdアルバム

「そして、未来へ」

※関防会限定、直筆サイン入り。数に限りがありますので、同封チラシにてお早めにお申し込み下さい。

1枚3,1500円



自衛官候補生・一般曹候補生の採用年齢の上限が
33歳未満まで引き上げられました

謹賀新年 陸・海・空 自衛官募集

本年もよろしくお願いたします。

自衛隊大阪地方協力本部 06-6972-0543 自衛隊京都地方協力本部 075-803-0821
 自衛隊滋賀地方協力本部 077-524-6446 自衛隊奈良地方協力本部 0742-23-7001
 自衛隊兵庫地方協力本部 078-261-9777 自衛隊三重地方協力本部 059-225-0531
 自衛隊和歌山地方協力本部 073-422-5116

前衆議院議員
西村真悟

関西防衛を支える会
会長 **高橋忠義**

関西防衛を支える会 名誉会長
株経営センター
会長 **瀨野晃吉**
〒542-0081 大阪市中央区南船場三十一番一丁目
心齋橋 太陽ビル
TEL(06)6245-7490
FAX(06)6245-7489

謹賀新年
新春を迎え
皆様のご多幸を、
お祈り申し上げます

海上自衛隊を励ます会
海励会
〒111-0035 東京都台東区西浅草三二番一丁目
TEL(03)3841-5011
FAX(03)3841-5438
E-mail:info@japan-solomon.com
http://www.japan-solomon.com

陸上自衛隊
中部方面音楽隊後援会
会長 **寺田英四郎**
〒532-0011 大阪市淀川区西中島
三の十二の十五 六〇一
TEL(06)6459-9133

関西水交會
〒532-0011 大阪市淀川区西中島
三の十二の十五 六〇一
TEL(06)6459-9133

近畿偕行會
特攻勇士顕彰會
会長 **加賀本昭雄**
〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘二丁目九七
TEL・FAX(072)785-8954
E-mail:akio@oom.ocn.ne.jp

大阪護国神社
〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋一丁目七七
TEL(06)6681-1372
FAX(06)6681-1377
E-mail:info@osakagokoku.or.jp

全国ソロモン會
〒111-0035 東京都台東区西浅草三二番一丁目
TEL(03)3841-5011
FAX(03)3841-5438
E-mail:info@japan-solomon.com
http://www.japan-solomon.com

大阪防衛協會青年部會
相談役 **鷺岡和徳**
〒566-0001 大阪府摂津市千里丘二丁目二二九
TEL(06)6388-3837
FAX(06)6388-5200

丹櫻會會計幹事
(陸上自衛隊中部方面隊オビニオンリーダーOB會)
自衛隊摂津協力會 会長
辻井正房
〒566-0001 大阪府摂津市千里丘二丁目二二九
TEL(06)6388-3837
FAX(06)6388-5200

海軍俱樂部
〒611-0002 京都府宇治市木幡南山六八の一八 寺川方
TEL(0774)331-7586
E-mail:terashige@msj.biglobe.ne.jp

市民と海上自衛隊の集い
会長 **石井泰介**
〒659-0068 芦屋市業平町七十九番一五〇一
TEL・FAX(079)381-4777

真正保守のオビニオン紙
新聞『アイデンティティ』
発行人・主幹 **葛目浩一**
〒651-2135 神戸市西区王塚台三二番一丁目
電話・FAX 078-928-2605

コンピュータソフト開発全般
株式会社エヌエスアール
〒550-0014 大阪市西区北堀江一丁目五二一
四ツ橋新興産ビル11F
TEL(06)6536-1471
FAX(06)6536-1361
URL: http://nhonsystemresearch.jp
E-mail:nain@nhonsystemresearch.jp

清交社芝蘭會
株式会社ヒラク
加藤拓
〒664-0851 兵庫県伊丹市中央2丁目2-16
TEL(072)785-1550
FAX(072)785-1888

日本會議大阪
大阪市支部
支部長 **寶來扶佐子**
〒553-0003 大阪市福島区福島二丁目八番一
TEL(06)6451-1590
FAX(06)6451-1590

関西白鷗遺族會
株式会社SAMURAI代表取締役
山田正克税理士事務所代表
会長 **山田正克**
〒606-8385 京都市左京区川端御池上ル東側孫橋町23番地
SAMURAIビル2F
TEL(075)771-1388
FAX(075)771-1388
URL: http://kansai-hakuoizokukai.jp/

大阪冶金興業株式会社

代表取締役
工学博士 寺内 俊太郎

〒533・0005 大阪市東淀川区瑞光四丁目四番二八号
TEL (06) 6331-1345
FAX (06) 6331-1380
URL <https://www.osakayakin.co.jp>

コロナ禍を撲滅するため奮闘中
株式会社いけうち

社長 中井 志郎



株式会社アットイクス

代表取締役 岸本 泰成

〒550・0014 大阪市西区北堀江二丁目一七
北堀江グレイトビル10F
TEL (06) 6551-9008
FAX (06) 6551-9007
www.at-ex.co.jp

企画・デザイン 印刷全般
南陽印刷株式会社

代表取締役 河合 雄一

〒558・0055 大阪市住吉区万代三丁目一五
TEL (06) 6678-1366
FAX (06) 6678-1362
E-mail: inf@nanyo-net.com

株式会社永木精機

取締役会長 永木 康司

代表取締役社長 永木 祥弘

〒574・0045 大阪府大東市太子田三丁目三十一号
TEL (072) 871-3456
FAX (072) 870-7167

環境のコンサルタント
関西環境リサーチ株式会社

取締役会長 櫻井 益雄

〒572・0021 大阪府寝屋川市田井町二丁目三〇
TEL (072) 835-5598
FAX (072) 835-5276
E-mail: ker@alto.ocn.ne.jp
URL <http://kansai-kankyou.com>

清掃と害虫駆除のエキスパート
株式会社 日本衛生公社

代表取締役 菊池 哲也

〒540・0004 大阪市中央区玉造2-3-17
アルマビルビル4階

株式会社タカセン
企画・製作・印刷

代表取締役 高田 文明

〒542・0012 大阪府中央区谷町六丁目一番五号
谷町伊藤ビル三〇二号
TEL (06) 4300-4100
FAX (06) 4300-4101
携帯 (090) 3351-9645
E-mail: takada@takasen.com

有限会社
関西保険コンサルタント

代表取締役 辻 輝也

〒567・0816 茨木市永代町八丁目三〇
大槻ビル2階
TEL (072) 620-8602
FAX (072) 620-8603
E-mail: info@hokenya.jp

◆旅のことなら何でも
お気軽にご相談ください◆

(株)浪速観光社

代表 北嶋 富士雄

〒545・0052 大阪府阿倍野区阿倍野筋五丁目三十一号
TEL (06) 6653-1411
FAX (06) 6653-1876
E-mail: tamura-01@nanwakanko.co.jp

有限会社ハヤシスポーツ

代表取締役 林 博之

本社 京都府舞鶴市字引土三〇〇番地
PX店 舞鶴地方総監部
厚生センター他三店舗

Bar & カラオケ
Husky
(ハスキー)

大西 孝子

〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋 1-15-11
エレガンスビル8F
TEL06-5245-1660

自分史・社史

本は著者の分身
記憶は一代、記録は末代

お見積りにお電話下さい。
株式会社ドニエプル出版
八尾市山本町南 6-2-29
TEL072-926-5134

舞鶴港とれとれセンター

理事長 藤元 達雄

〒624・0946 京都府舞鶴市下福井九〇五
TEL (0773) 751-6235
FAX (0773) 751-9950

福島天満宮

宮司 寶 來 扶佐子

〒563・0003 大阪市福島区福島二丁目八番一号
TEL (06) 6451-5907
FAX (06) 6451-5906

社団法人 大阪府隊友会 副会長
隊友会 北大阪地区支部協議会 会長
大阪地本阪東地区を支援する会副会長
関西防衛を支える会 常任理事

保口 廣幸

株式会社 マツダスクリーン

会長 松田 清
(関防会副会長)

〒599・8102 大阪府堺市東区石原町二丁目三番地の二
TEL (072) 258-0002
FAX (072) 258-1281
URL <http://www.matsuda-screen.co.jp/>

松本藤一法律事務所

弁護士 松本 藤一

〒541・0042 大阪市中央区今橋一丁目一六―一九
TEL (06) 4707-8518
FAX (06) 4707-0038

関西防衛を支える会会員
伊丹自衛隊協力会会員

阪急伊丹駅より徒歩3分
SSS級SS級
認定眼鏡士の店
メガネのマトバ
的場 廣海
〒664-0851 伊丹市中央 1-9-11
電話 072-772-1025
携帯 090-7879-6911

日の丸印の小娘ロック

やまぐち 山口 采希
あやき



おじいちゃんおばあちゃんの
青春の歌を継いで行く!
連絡先 山村シユウ
06-6977-3378

自衛隊応援 即応桜

日本製のマスク、トートバックの販売取扱
隊長 佐伯 宗平

TEL (090) 3378-9586
E-mail: sokuozakura@gmail.com

人とペットが安心できる製品を。
株式会社 Esupport International

代表取締役 河村 剛志

〒561・0672 大阪府豊中市寺内一丁目三十四九
TEL (06) 6863-2291
FAX (06) 6863-2292
<http://www.esupport-int.com>

泉州磐船神社(航空神社) 宮司
関西の会 世話人
日本書藝美術院 名誉教授
産経国際書会 無鑑査

佐藤 暢彦 (龍玉)

〒598・0001 大阪府泉佐野市上瓦屋三九二―一
TEL (072) 461-5900
FAX (072) 461-0005
URL senshuwafune.jp

政府登録国際観光ホテル(登録第六二六号)
舞鶴グランドホテル

代表取締役 松井 恭子

〒624・0854 舞鶴市宇田満寺二丁目四番地
TEL (0773) 761-7777
FAX (0773) 761-5184
<http://www.mghotel.co.jp>

関西防衛を支える会
事務局長

奥 久 嗣